



がん治療の充実

進む!! ロボット支援下手術の保険診療

☎ 経営企画課 ☎ 35-2111 (代表)

👉 手術支援ロボットによる胃がん手術の保険診療を開始

今年2月から、胃がんに対するロボット支援下手術の保険診療を開始しました。

ロボット支援下手術は、手術支援ロボットの「ダヴィンチXi」という医療機器を使用した手術で、内視鏡手術に分類されます。従来の内視鏡手術と同じようにいくつかの小さな切開創を作り、外科医の操作に従って内視鏡やメス、鉗子(物をつかんで牽引する器具)を動かして行う手術です。

【ダヴィンチの導入について】

当医療センターは、平成28年10月にダヴィンチを導入し、泌尿器科で「前立腺全摘除術」を開始しました。現在は、「腎部分切除術」や「膀胱全摘除術」など、泌尿器科における症例数が年々増加しています。

一方で、胃がん手術に対するロボット支援下

手術は、令和元年7月から導入し、手術件数などの要件を満たして、今年2月から保険診療を開始しました。静岡県内では、当医療センターが5番目です。中部地区では、静岡県立総合病院に次いで2番目となります。

※詳しくは、病院ホームページをご覧ください。



■ これまでの手術実績(令和4年7月1日現在)

内容		実績
がん	前立腺手術	223件
	腎臓手術	41件
	膀胱手術	31件
	胃手術	21件
その他(腎盂、仙骨腫などの手術)		20件
合計		336件



特性を生かして 安全な手術を提供

市立総合医療センター
渡邊貴洋 外科医長

ロボット支援下胃切除術は、体への負担が少なく、合併症のリスクも軽減されます。ロボット支援下手術の導入により、従来の腹腔鏡手術に比べてよく見え、手振れが補正され、精密な手術操作が可能となりました。今後も、病状や

その他の事情を考慮しながら患者さんに合った診療をご提案するとともに、安心安全な手術を施行してまいります。



手術室に設置されたダヴィンチXi